

日本鉄鋼認証標準物質（JSS）新製品販売開始のお知らせ

2026年7月7日より、下記品種の販売を開始いたしました。

なお、購入手続きにつきましては、

JFE テクノリサーチ 倉敷事業部 材料試験部

(Tel : 086-447-2669、e-mail : jss_kurahanbai@jfe-tec.co.jp)

にお問合せ下さい。

1. JSS 168-9（微量元素シリーズ B 微量元素 B-1 号）

炭素、けい素及びマンガンの含有率（質量分率）が 0.04 %、0.2 %及び 0.4 %の鋼について、鋼材への微量添加又は混入によって機械的特性に大きな影響を与える成分の含有率を段階的に調製して作成している微量元素シリーズのうちの一つです。

微量元素シリーズは、ICP 発光分析法及び原子吸光法の検量線のチェックに最適で、信頼性の高い微量成分分析を保証するために使われます。

Sol. Al（酸可溶性アルミニウム）の認証値も記載しています。

認証値一覧表

単位；質量分率 %

成分	C	Si	Mn	Ni	Cr	Mo
認証値	0.0445	0.209	0.380	0.0144	0.0173	0.1019
不確かさ	0.0005	0.002	0.003	0.0003	0.0004	0.0012

成分	Ti	Al	Sol. Al	As	Sn
認証値	0.0694	0.0531	0.0522	0.0096	0.00434
不確かさ	0.0007	0.0010	0.0008	0.0003	0.00011

Sol. Al：酸可溶性アルミニウム（acid soluble aluminium）

－販売製品形状：250～1410 μm 切粉 150 g 入り

－素 材 製 造：JFE スチール（2024.06～2025.04）

鋼塊溶製 → 面削・疵取 → 鍛造 → 切断加工

100 mm×100 mm×200 mm、数量 5 個（総重量 80 kg）

－試 料 調 製：JFE テクノリサーチ（2025.05～2025.08）

フライス盤切削調製

表面仕上げ 表面黒皮を除去した後、2 mm 研磨

偏析除去部 中心部 40 mm 角除去

－認証値決定分析：11 分析所（2025.11～2026.06）

東北大学金属材料研究所、物質・材料研究機構、

日鉄テクノロジー瀬戸内事業所、日鉄テクノロジー九州事業所（八幡）、

JFE テクノリサーチ東日本事業部（千葉）、JFE テクノリサーチ倉敷事業部、

日鉄テクノロジー研究試験事業所（尼崎）、コベルコ科研高砂分析室、
大同分析リサーチ、日本製鋼所、日本冶金工業川崎製造所

2. JIS 245-8（専用鋼シリーズ 硫黄定量専用鋼）

硫黄含有率（質量分率）0.06 %レベルの硫黄定量専用鋼の更新品です。

この認証標準物質は、JIS G 1215（鉄及び鋼－硫黄定量方法）規格群のうち、第1部（鉄分離硫酸バリウム重量法）及び第2部（クロマトグラフ分離硫酸バリウム重量法）による定量の際の、真度確認用の標準物質として、及び JIS G 1215-4（鉄及び鋼－硫黄定量方法－第4部：高周波誘導加熱燃焼－赤外線吸収法）の 10.3（鉄鋼認証標準物質を用いる検量線の作成）における検量線作成用試料として使用できます。

認証値表

単位；質量分率 %

成分	S
認証値	0.0607
不確かさ	0.0008

－販売製品形状：600～1700 µm 切粉 150 g 入り

－素材製造：日本製鉄（2024.11～2025.07）

溶解 → 分析 → ソーキング・熱間鍛造 → 機械加工 → 偏析調査
100 mm×100 mm×140 mm 数量3枚（総重量 21.2 kg）

－試料調製：JFE テクノリサーチ（2025.07～2025.09）

フライス盤切削調製

表面仕上げ 表面黒皮を除去した後、3 mm 研磨

偏析除去部 中心部 60 mm 角除去

調製粒度 600～1700 µm

－認証値決定分析：11 分析所（2025.10～2026.06）

東北大学金属材料研究所、物質・材料研究機構、

日鉄テクノロジー室蘭事業所、日鉄テクノロジー瀬戸内事業所、

日鉄テクノロジー九州事業所（大分）、JFE テクノリサーチ福山事業部、

JFE テクノリサーチ東日本事業部（千葉）、

日鉄テクノロジー研究試験事業所（尼崎）、

コベルコ科研高砂分析室、日本製鋼所、日本冶金工業川崎製造所

以上